

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月27日

上場会社名 JFEコンテナ株式会社
 コード番号 5907 URL <http://www.jfecon.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中島 廣久

問合せ先責任者 (役職名) 企画部長

(氏名) 村上 伸二

TEL 03-5822-6703

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,908	6.8	700	2.9	688	9.7	509	85.2
23年3月期第1四半期	7,404	29.2	681	—	627	—	275	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 624百万円 (100.9%) 23年3月期第1四半期 310百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	17.80	—
23年3月期第1四半期	9.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	31,856	16,535	50.2
23年3月期	32,162	16,196	48.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 16,002百万円 23年3月期 15,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.50	—	10.00	12.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,800	6.0	1,300	△1.0	1,280	2.5	800	23.3	27.93
通期	32,700	6.5	2,300	△9.8	2,200	△7.9	1,400	11.9	48.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ【サマリー情報(その他)に関する事項】をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	28,675,000 株	23年3月期	28,675,000 株
24年3月期1Q	27,644 株	23年3月期	27,167 株
24年3月期1Q	28,647,356 株	23年3月期1Q	28,648,705 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①わが国経済および産業用容器業界の状況

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災が製造業に与えた影響が大きく、サプライチェーンの復旧は進んでいるものの、原発や電力不安等の国内問題に加え、円高や中国の金融引締からくる輸出環境の悪化懸念等、先行きに対する不透明感は増大し、情勢を見極めることが困難な状況が続きました。

当第1四半期連結会計期間の国内の200Lドラム新缶の販売数量は、震災により主要販売先に少なからず影響はあったものの、復旧・復興関連の需要の発生等により、前年同期比5.7%増の3,624千缶となりました。

②当社グループの状況

当社グループは、国内産業用容器業界のリーディングカンパニーとしてアジアでも最大級の販売規模を有し、中国にもドラム缶工場を有するわが国唯一の企業グループとして、独自の環境対応製品や耐久性の高い高品質の製品など、豊富な品揃えで営業活動を展開し、業界をリードしております。

当第1四半期連結会計期間における当社グループの連結業績につきましては、売上高79億8百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益7億円（前年同期比2.9%増）、経常利益6億88百万円（前年同期比9.7%増）となり、当期純利益は特別利益として土地売却益1億61百万円が発生したこともあり、5億9百万円（前年同期比85.2%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

〔ドラム缶事業〕

当第1四半期連結会計期間の当社グループのドラム缶販売数量は、国内1,387千缶（前年同期比3.4%増）、中国683千缶（前年同期比11.3%増）、合計2,070千缶（前年同期比5.9%増）となり、売上高は69億3百万円（前年同期比7.4%増）、経常利益は7億5百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

国内ドラム缶事業は鋼材価格上昇に伴い、4月からの販売価格改定をお願いしておりましたが、震災による影響で交渉が中断した為、値上げ実施時期が大幅に遅れ、収益が悪化しましたが、復旧・復興関連需要等で販売増となり、また、拡販による中国ドラム缶事業の収益拡大にも支えられた結果、事業全体では前年同期に対し増収・増益となりました。

また、平成22年4月に設立いたしました、杰富意金属容器（江蘇）有限公司は、工場の建設が順調に進んでおり、平成23年10月稼動を予定しております。

〔18リットル缶事業〕

18リットル缶事業は、需要が低迷しており業界全体では前年同期の販売数量を若干下回りました。当第1四半期連結会計期間の当社グループの18L缶販売数量は前期並の2,209千缶にとどまり、売上高は9億64百万円（前年同期比5.6%増）、経常利益はコスト削減に取り組みましたが、材料費のアップや修繕に伴う費用発生により、1百万円の損失となりました。

〔高圧ガス容器事業〕

高圧ガス容器事業は、主力の天然ガス自動車用燃料容器の販売が依然として低迷しており、収益面は厳しい状況が続いております。当第1四半期連結会計期間の売上高は39百万円（前年同期比34.2%減）、経常損失は38百万円となりました。医療用酸素容器に加え、バイオガス関連事業など国内における新しいビジネスチャンスを的確に捉え、また、天然ガス自動車用燃料容器に関しましては、成長著しい海外での展開も視野に入れ、早期の黒字化を目指してまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比3億5百万円減少の318億56百万円となりました。主な要因は、売掛債権売却の増加に伴う受取手形及び売掛金の減少であります。

負債合計は、前連結会計年度末比6億44百万円減少の153億21百万円となりました。主な要因は、法人税支払に伴う未払法人税等の減少であります。

純資産合計は前連結会計年度末比3億38百万円増加の165億35百万円となりました。主な要因は、四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年4月27日公表のとおりであり、変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,282,525	1,150,251
受取手形及び売掛金	10,563,235	9,463,452
商品及び製品	260,707	229,189
仕掛品	172,498	196,087
原材料及び貯蔵品	2,164,837	2,770,584
繰延税金資産	280,571	280,674
その他	734,570	971,505
貸倒引当金	△1,135	△715
流動資産合計	15,457,811	15,061,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,209,522	1,251,050
機械装置及び運搬具(純額)	3,455,520	3,497,185
土地	9,440,176	9,417,290
建設仮勘定	515,107	583,867
その他(純額)	278,725	256,765
有形固定資産合計	14,899,052	15,006,159
無形固定資産		
その他	397,019	368,183
無形固定資産合計	397,019	368,183
投資その他の資産		
投資有価証券	739,192	753,516
繰延税金資産	350,385	351,172
その他	301,083	285,417
貸倒引当金	△10,747	△11,497
投資その他の資産合計	1,379,914	1,378,608
固定資産合計	16,675,986	16,752,951
繰延資産		
開業費	28,370	42,371
繰延資産合計	28,370	42,371
資産合計	32,162,168	31,856,354

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,840,034	7,484,257
短期借入金	3,971,366	4,018,556
未払法人税等	1,101,911	344,417
未払消費税等	18,984	47,746
役員賞与引当金	24,405	—
災害損失引当金	99,000	85,245
その他	1,664,140	1,249,760
流動負債合計	13,719,842	13,229,984
固定負債		
長期借入金	500,000	435,000
退職給付引当金	1,429,133	1,389,746
役員退職慰労引当金	107,400	63,500
PCB処理引当金	39,061	37,059
資産除去債務	161,513	162,401
その他	8,397	3,629
固定負債合計	2,245,506	2,091,336
負債合計	15,965,349	15,321,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,000	2,365,000
資本剰余金	4,649,875	4,649,875
利益剰余金	9,043,560	9,266,987
自己株式	△5,399	△5,530
株主資本合計	16,053,035	16,276,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,587	54,078
為替換算調整勘定	△411,031	△328,375
その他の包括利益累計額合計	△355,444	△274,296
少数株主持分	499,228	532,998
純資産合計	16,196,819	16,535,033
負債純資産合計	32,162,168	31,856,354

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	7,404,321	7,908,334
売上原価	5,711,203	6,145,696
売上総利益	1,693,117	1,762,637
販売費及び一般管理費	1,011,886	1,061,698
営業利益	681,230	700,939
営業外収益		
受取利息	1,324	1,239
受取配当金	2,066	2,823
持分法による投資利益	4,610	15,831
受取賃貸料	4,831	4,470
その他	6,074	25,092
営業外収益合計	18,907	49,456
営業外費用		
支払利息	18,327	20,731
為替差損	27,068	7,614
その他	27,045	33,569
営業外費用合計	72,441	61,916
経常利益	627,696	688,479
特別利益		
固定資産売却益	—	161,384
特別利益合計	—	161,384
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	158,036	—
特別損失合計	158,036	—
税金等調整前四半期純利益	469,659	849,863
法人税等	185,702	326,723
少数株主損益調整前四半期純利益	283,957	523,140
少数株主利益	8,667	13,235
四半期純利益	275,289	509,905

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	283,957	523,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,386	△1,332
為替換算調整勘定	47,920	103,191
持分法適用会社に対する持分相当額	△505	△175
その他の包括利益合計	27,028	101,683
四半期包括利益	310,985	624,823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	292,781	591,053
少数株主に係る四半期包括利益	18,204	33,770

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。